

令和4年11月30日
株式会社アイスタット
News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート

- 就職に関するアンケート調査 -

(調査期間：2022年11月18日)

就職する時期の社会情勢にもよりますが、就職先が「希望通りに就職できた人」と「望んでいないが就職した人」は主に何が違ったのでしょうか。就職後の実態と小・中学生の頃の様子との2つの観点から検証し、将来、就職する方に役立てていただけるよう、株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀保夫）は、就職に関する調査を行いました。

業界最大規模のモニター数を誇るセルフ型アンケートツール Freeasy を運営するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）の会員、20歳～59歳、有職者の300人を対象に調査を実施しました。

調査結果サマリー

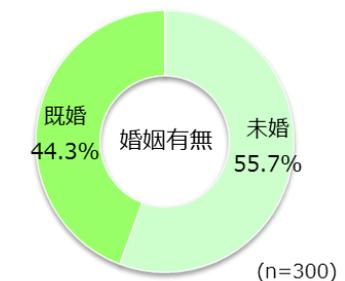
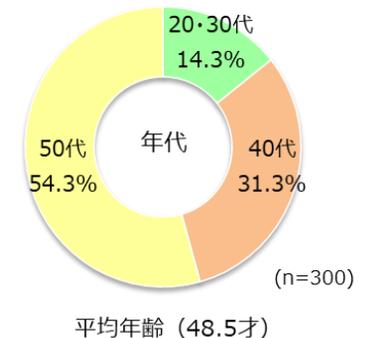
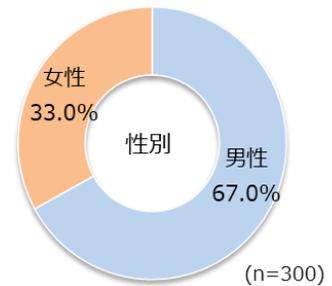
- ✓ 現在の職場・仕事内容は、7割が「希望した就職先である」を回答！
- ✓ 希望の就職先に就職できた人ほど、現在の職場・仕事内容は「満足」の割合が多い！
- ✓ 希望の就職先に就職できた人ほど、職場で「出世している」「出世は年相応」の割合が多い！
- ✓ 現在の職場が「転職3回目以降」の人は、「望んでいないが就職した」の割合が多い！
- ✓ 希望の就職先に就職できた人ほど、小・中学生の頃、「勉強をしていた」「成績が良い」「習い事をしていた」「忘れ物が少ない・提出物の期限を遵守」の割合が多い！

調査概要

形式	Webアンケート形式
調査期間	2022年11月18日
回答者	セルフ型アンケートツールFreeasyに登録している20歳～59歳、有職者の会員300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

全体		300名	100.0%
性別	男性	201名	67.0%
	女性	99名	33.0%
年代	20・30代	43名	14.3%
	40代	94名	31.3%
	50代	163名	54.3%
有婚無姻	未婚	167名	55.7%
	既婚	133名	44.3%
職業	会社員(正社員)	164名	54.7%
	会社員(契約・派遣社員)	23名	7.7%
	経営者・役員	7名	2.3%
	公務員(教職員を除く)	4名	1.3%
	自営業	39名	13.0%
	自由業	11名	3.7%
	医師・医療関係者	4名	1.3%
	パート・アルバイト	48名	16.0%
居住地	北海道・東北地方	29名	9.7%
	関東地方	119名	39.7%
	中部地方	46名	15.3%
	近畿地方	63名	21.0%
	四国・中国・九州地方・沖縄	43名	14.3%



主な分析結果

現在の職場・仕事内容は、7割が「希望した就職先である」を回答！

現在の職場・仕事内容は、あなた自身が望んだ就職先であるかを聞いたところ、「望んだ就職先」と回答した人は75%、「望んでいないが就職」と回答した人は25%で、「望んだ」が上回る結果であった。

年代別にみると、「望んだ就職先」を回答した人は「50代」で最も多く、若い世代になるにつれ低くなる傾向が見られた。この要因として、就職氷河期（1993年～2005年）、リーマンショックを契機として2008年前後に訪れた新就職氷河期など、就職難時代の影響がうかがえる。

【図1】現在の職場・仕事内容は、あなた自身が望んだ就職先ですか。（回答は1つ）



(横%表)

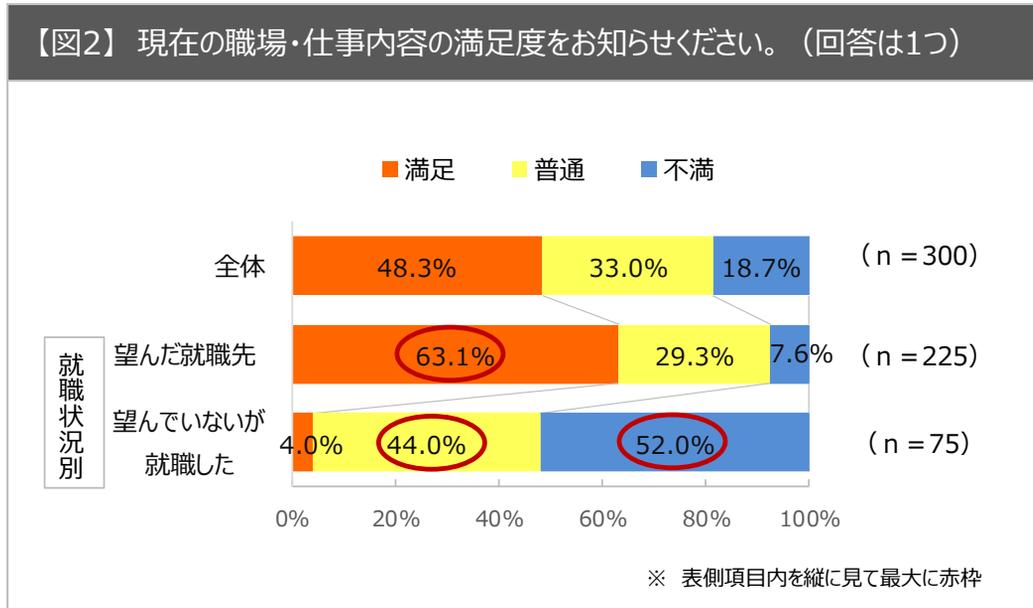
		現在の就職先		n
		望んだ就職先	望んでないが就職	
全体		75.0	25.0	300
年代	20・30代	69.8	30.2	43
	40代	72.3	27.7	94
	50代	77.9	22.1	163
性別	男性	72.6	27.4	201
	女性	79.8	20.2	99
婚姻有無	未婚	70.1	29.9	167
	既婚	81.2	18.8	133
職業	会社員(正社員)	76.8	23.2	164
	会社員(契約・派遣社員)	56.5	43.5	23
	経営者・役員、公務員、医師・医療、自由業、自営業	78.5	21.5	65
	パート・アルバイト	72.9	27.1	48

表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

希望の就職先に就職できた人ほど、現在の職場・仕事内容は「満足」の割合が多い！

現在の職場・仕事内容の満足度を聞いたところ、「満足」が48.3%で最も多く、次に「普通」の33.0%、「不満」の18.7%と続いた。

就職状況別にみると、「満足」と回答した人は「望んだ就職先」の方が多く、「不満」「普通」と回答した人は「望んでいないが就職した」の方が多かった。これより、望んだ就職先に就職できることが、いかに重要であるかが改めて示される結果であった。



(横%表)

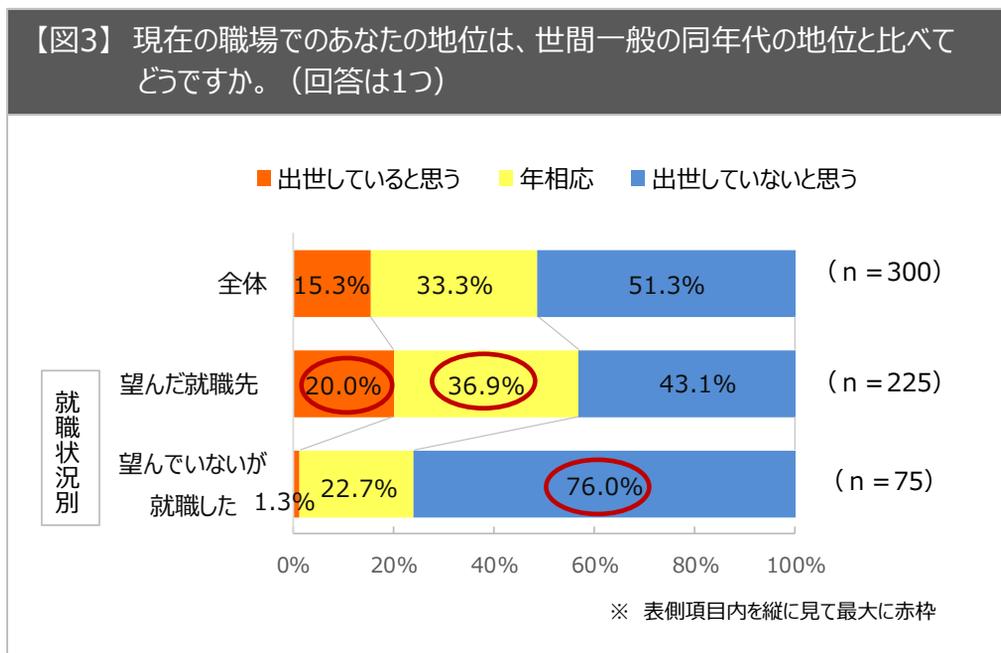
		現在の職場・仕事内容の満足度			n
		満足	普通	不満	
全体		48.3	33.0	18.7	300
年代	20・30代	46.5	39.5	14.0	43
	40代	43.6	33.0	23.4	94
	50代	51.5	31.3	17.2	163
性別	男性	45.3	36.8	17.9	201
	女性	54.5	25.3	20.2	99
職業	会社員(正社員)	46.3	34.1	19.5	164
	会社員(契約・派遣社員)	34.8	39.1	26.1	23
	経営者・役員、公務員、医療、自由業、自営業	60.0	27.7	12.3	65
	パート・アルバイト	45.8	33.3	20.8	48

表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

希望の就職先に就職できた人ほど、職場で「出世している」「出世は年相応」の割合が多い！

現在の職場での地位は、世間一般の同年代と比べてどうかを聞いたところ、「出世していないと思う」が51.3%で最も多く、次に「年相応」の33.3%、「出世していると思う」の15.3%と続いた。「出世していない」が半数を超える要因として、2000年前後から始まった日本企業の人事制度改革や個人のワークバランス重視など、昨今の社会情勢が影響しているのかもしれない。

就職状況別にみると、「出世していると思う」「年相応」と回答した人は「望んだ就職先」の方が多く、「出世していないと思う」を回答した人は「望んでいないが就職した」の方が多かった。



(横%表)

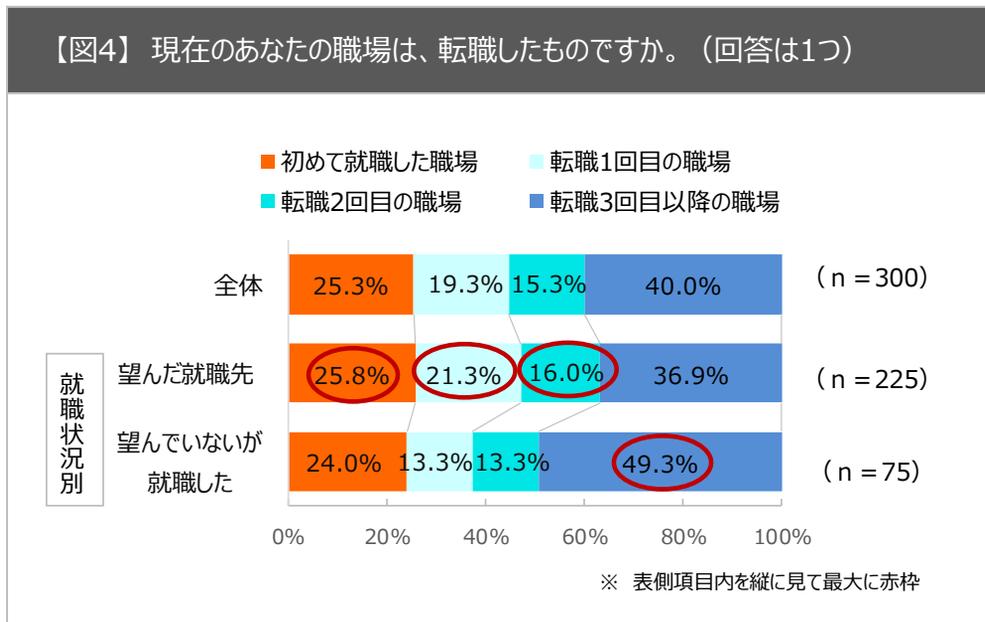
		現在の職場の地位			n
		出世している	年相応	出世していない	
全体		15.3	33.3	51.3	300
年代	20・30代	14.0	37.2	48.8	43
	40代	14.9	37.2	47.9	94
	50代	16.0	30.1	54.0	163
性別	男性	16.4	32.8	50.7	201
	女性	13.1	34.3	52.5	99
職業	会社員(正社員)	18.3	33.5	48.2	164
	会社員(契約・派遣社員)	4.3	34.8	60.9	23
	経営者・役員、公務員、医療、自由業、自営業	21.5	38.5	40.0	65
	パート・アルバイト	2.1	25.0	72.9	48

表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

現在の職場が「転職3回目以降」の人ほど、「望んでいないが就職した」の割合が多い！

現在の職場は転職したものを聞いたところ、「転職3回目以降の職場」が40.0%で最も多く、次に「初めて就職した職場」の25.3%、「転職1回目の職場」の19.3%、「転職2回目の職場」の15.3%の順で続いた。

就職状況別にみると、「初めて」「転職1回目」「転職2回目」の職場を回答した人は「望んだ就職先」の方が多く、「転職3回目以降」を回答した人は「望んでいないが就職した」の方が多かった。これより、転職者が妥協せざるを得ない境目は、転職回数が2回と3回以上の間であることがうかがえた。



(横%表)

		現在の就職の転職回数				n
		初めて就職した職場	転職1回目の職場	転職2回目の職場	転職3回目以降の職場	
全体		25.3	19.3	15.3	40.0	300
年代	20・30代	34.9	18.6	16.3	30.2	43
	40代	24.5	21.3	12.8	41.5	94
	50代	23.3	18.4	16.6	41.7	163
性別	男性	28.9	19.9	12.9	38.3	201
	女性	18.2	18.2	20.2	43.4	99
職業	会社員(正社員)	34.8	24.4	14.0	26.8	164
	会社員(契約・派遣社員)	4.3	4.3	8.7	82.6	23
	経営者・役員、公務員、医療、自由業、自営業	20.0	18.5	16.9	44.6	65
	パート・アルバイト	10.4	10.4	20.8	58.3	48

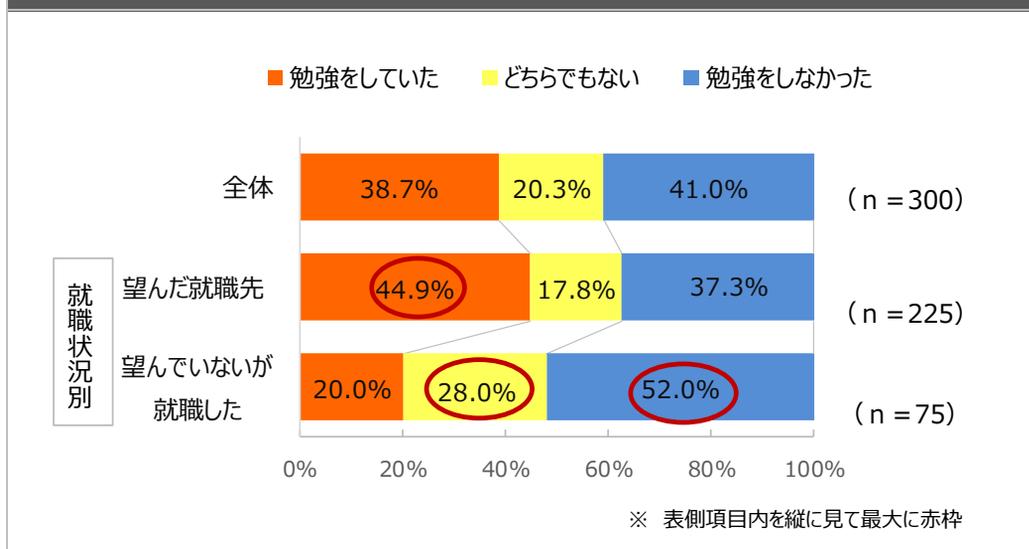
表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

希望の就職先に就職した人ほど、小・中学生の頃は「勉強をしていた」の割合が多い！

小・中学生の頃、勉強はしていたかを聞いたところ、「勉強をしなかった」が41.0%で最も多く、次に「勉強をしていた」の38.7%、「どちらでもない」の20.3%と続いた。

就職状況別にみると、「勉強をしていた」を回答した人は「望んだ就職先」の方が多く、「勉強をしなかった」「どちらでもない」を回答した人は「望んでいないが就職した」の方が多かった。小・中学生の頃の勉強は、将来の就職に影響していることが示される興味深い結果であった。

【図5】 あなたが小・中学生の頃、勉強はしていましたか。（回答は1つ）



(横%表)

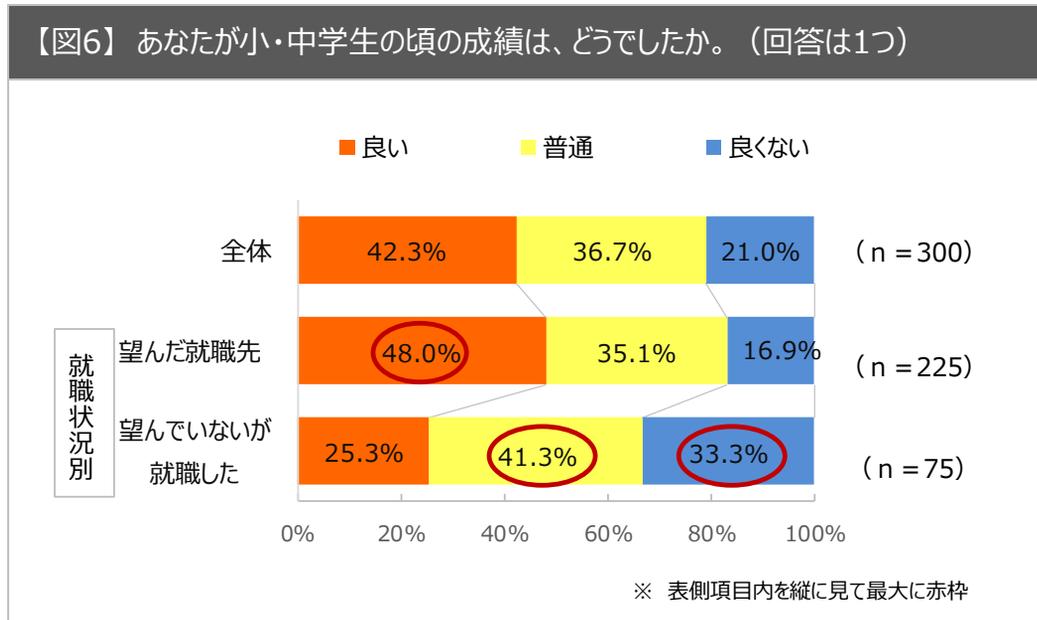
		小・中学生の頃の勉強			n
		勉強をしていた	どちらでもない	勉強をしなかった	
全体		38.7	20.3	41.0	300
年代	20・30代	44.2	23.3	32.6	43
	40代	38.3	21.3	40.4	94
	50代	37.4	19.0	43.6	163
性別	男性	37.8	22.4	39.8	201
	女性	40.4	16.2	43.4	99
職業	会社員(正社員)	43.3	20.1	36.6	164
	会社員(契約・派遣社員)	39.1	17.4	43.5	23
	経営者・役員、公務員、医療、自由業、自営業	32.3	24.6	43.1	65
	パート・アルバイト	31.3	16.7	52.1	48

表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

希望の就職先に就職できた人ほど、小・中学生の頃の成績は「良い」の割合が多い！

小・中学生の頃の成績を聞いたところ、「良い」の42.3%が最も多く、次に「普通」の36.7%、「良くない」の21.0%の順で続いた。

就職状況別にみると、「良い」を回答した人は「望んだ就職先」の方が多く、「普通」「良くない」を回答した人は「望んでいないが就職した」の方が多かった。



(横%表)

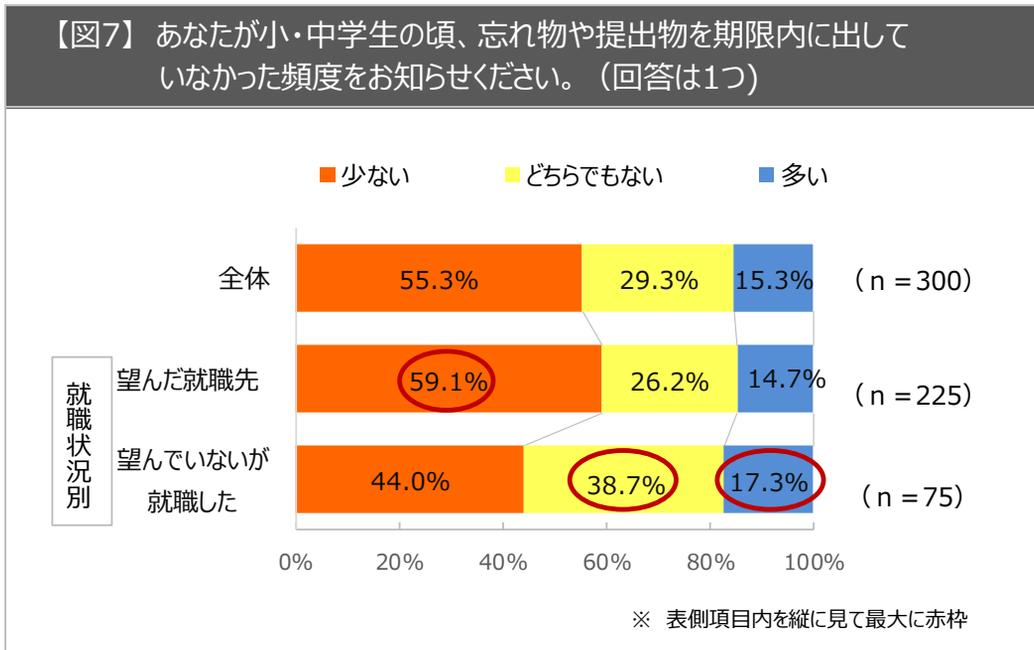
		小・中学生の頃の成績			n
		良い	普通	良くない	
全体		42.3	36.7	21.0	300
年代	20・30代	39.5	37.2	23.3	43
	40代	44.7	39.4	16.0	94
	50代	41.7	35.0	23.3	163
性別	男性	41.8	35.8	22.4	201
	女性	43.4	38.4	18.2	99
職業	会社員(正社員)	47.0	37.8	15.2	164
	会社員(契約・派遣社員)	34.8	34.8	30.4	23
	経営者・役員、公務員、医療、自由業、自営業	36.9	35.4	27.7	65
	パート・アルバイト	37.5	35.4	27.1	48

表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

希望の就職先に就職できた人ほど、小・中学生の頃、忘れ物が少ない・提出物の期限を遵守！

小・中学生の頃、忘れ物や提出物を期限内に出していなかった頻度を聞いたところ、「少ない」が55.3%で最も多く、次に「どちらでもない」の29.3%、「多い」の15.3%と続いた。

就職状況別にみると、「少ない」を回答した人は「望んだ就職先」の方が多く、「どちらでもない」「多い」を回答した人は「望んでいないが就職した」の方が多かった。子供の頃の習慣は、将来にも影響することうかがえる結果であった。



(横%表)

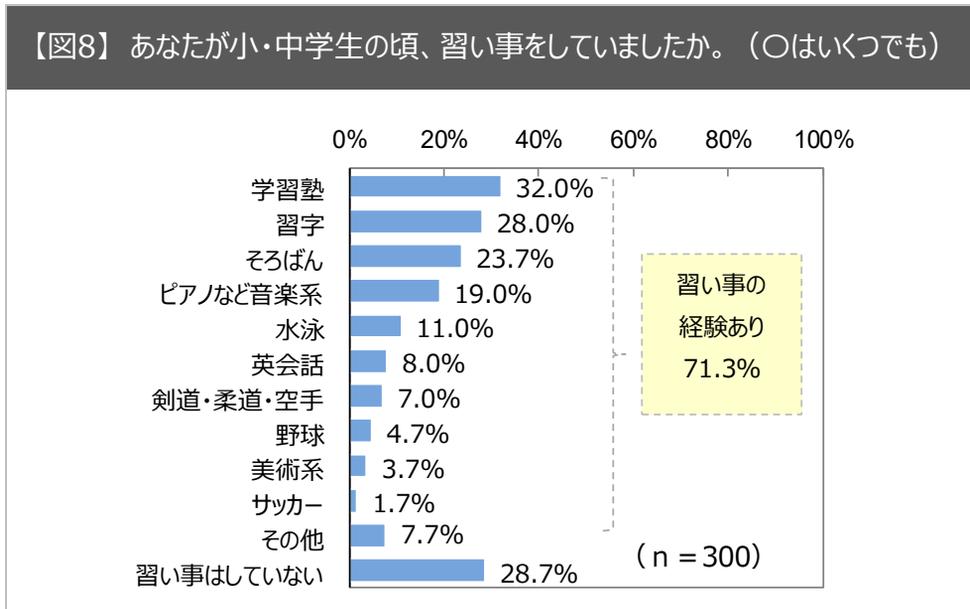
		小・中学生の頃の忘れ物			n
		少ない	どちらでもない	多い	
全体		55.3	29.3	15.3	300
年代	20・30代	51.2	27.9	20.9	43
	40代	55.3	31.9	12.8	94
	50代	56.4	28.2	15.3	163
性別	男性	50.2	33.8	15.9	201
	女性	65.7	20.2	14.1	99
職業	会社員(正社員)	57.9	30.5	11.6	164
	会社員(契約・派遣社員)	43.5	34.8	21.7	23
	経営者・役員、公務員、医療、自由業、自営業	50.8	29.2	20.0	65
	パート・アルバイト	58.3	22.9	18.8	48

表側項目内を縦に見て最大に彩色、n = 30未満は参考値

希望の就職先に就職できた人ほど、小・中学生の頃に「習い事をしてきた」が多い！

小・中学生の頃の習い事を聞いたところ、「学習塾」の32.0%が最も多く、次に「習字」の28.0%、「そろばん」の23.7%の順で続いた。習い事の経験有無別に分類すると、「経験あり」は71.3%で、「経験なし」は28.7%で、圧倒的に「経験あり」が上回った。

就職状況別にみると、「習い事をしてきた」を回答した人は「望んだ就職先」の方が多い結果であった。



(横%表)

		小・中学生の頃の習い事		n
		習い事をしてきた	習い事はしていない	
全体		71.3	28.7	300
就職状況	望んだ就職先	75.6	24.4	225
	望んでいないが就職した	58.7	41.3	75

表側項目内を縦に見て最大に彩色

(横%表)

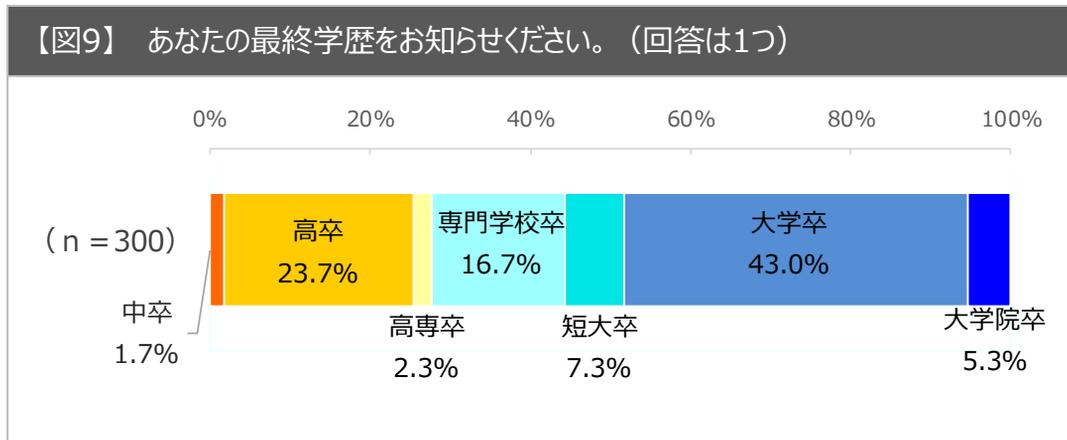
		小・中学生の頃の習い事											n	
		学習塾	習字	そろばん	ピアノなど音楽系	水泳	英会話	剣道・柔道・空手	野球	美術系	サッカー	その他		習い事はしていない
全体		32.0	28.0	23.7	19.0	11.0	8.0	7.0	4.7	3.7	1.7	7.7	28.7	300
年代	20・30代	23.3	18.6	11.6	32.6	23.3	14.0	0.0	11.6	7.0	2.3	11.6	25.6	43
	40代	35.1	23.4	23.4	21.3	12.8	8.5	10.6	4.3	2.1	4.3	6.4	23.4	94
	50代	32.5	33.1	27.0	14.1	6.7	6.1	6.7	3.1	3.7	0.0	7.4	32.5	163
性別	男性	34.8	24.9	17.9	8.0	10.0	7.5	10.0	6.0	4.0	2.5	7.5	32.3	201
	女性	26.3	34.3	35.4	41.4	13.1	9.1	1.0	2.0	3.0	0.0	8.1	21.2	99

表側項目内を縦に見て最大に彩色

「大学卒」「専門学校卒」の人は「望んだ就職先」の方が多い！

最終学歴を聞いたところ、「大学卒」が43.0%で最も多く、次に「高卒」の23.7%、「専門学校卒」の16.7%の順で続いた。

就職状況別にみると、「大学卒」「専門学校卒」の人は「望んだ就職先」の方が多い結果であった。



(横%表)

		最終学歴							n
		中卒	高卒	高専卒	専門学校卒	短大卒	大学卒	大学院卒	
全体		1.7	23.7	2.3	16.7	7.3	43.0	5.3	300
就職状況	望んだ就職先	1.3	22.2	1.8	16.9	6.2	46.2	5.3	225
	望んでいないが就職した	2.7	28.0	4.0	16.0	10.7	33.3	5.3	75
年代	20・30代	0.0	18.6	2.3	11.6	7.0	55.8	4.7	43
	40代	2.1	21.3	3.2	20.2	7.4	41.5	4.3	94
	50代	1.8	26.4	1.8	16.0	7.4	40.5	6.1	163
性別	男性	1.5	23.9	2.0	14.9	2.0	48.8	7.0	201
	女性	2.0	23.2	3.0	20.2	18.2	31.3	2.0	99

表側項目内を縦に見て最大に彩色

今月のレベルアップ 判別要因探索クロス集計

Q. 「望んだ就職先」「望んでいないが就職した」を回答した人の主な違い（判別要因）は？

➔ 差分より、

現在の職場では : 「満足」「出世している」「転職1回目」

小・中学生の頃では : 「勉強をしていた」「成績良い」「習い事をしていた」
「忘れ物が少ない」「大学卒」

Q. 「望んだ就職先」と「望んでいないが就職した」に影響を及ぼす（関連性がある）要素は？

➔ 「クラメール連関係数」より、

1位 「現在の仕事・仕事内容の満足度」

2位 「現在の職場の地位」

3位 「小・中学生の頃の勉強」

差分がプラスで大きい要素は「望んだ就職先」に寄与、マイナスで大きい要素は「望んでいないが就職した」に寄与

(縦%)

	縦%で算出したものを表記。 %や彩色は前頁の結果と同じ。	現在の就職先	
		望んだ就職先	望んでいないが就職した
全体		100.0	100.0
現在の職場・仕事内容の満足度	満足	63.1	4.0
	普通	29.3	44.0
	不満	7.6	52.0
現在の職場の地位	出世している	20.0	1.3
	年相応	36.9	22.7
	出世していない	43.1	76.0
現在の就職の転職回数	初めて就職した職場	25.8	24.0
	転職1回目の職場	21.3	13.3
	転職2回目の職場	16.0	13.3
	転職3回目以降の職場	36.9	49.3
小・中学生の頃の勉強	勉強をしていた	44.9	20.0
	どちらでもない	17.8	28.0
	勉強をしなかった	37.3	52.0
小・中学生の頃の成績	良い	48.0	25.3
	普通	35.1	41.3
	良くない	16.9	33.3
小・中学生の頃の忘れ物の頻度	少ない	59.1	44.0
	どちらでもない	26.2	38.7
	多い	14.7	17.3
小・中学生の頃の習い事	習い事をしていた	75.6	58.7
	習い事はしていない	24.4	41.3
最終学歴	中卒	1.3	2.7
	高卒	22.2	28.0
	高専卒	1.8	4.0
	専門学校卒	16.9	16.0
	短大卒	6.2	10.7
	大学卒	46.2	33.3
	大学院卒	5.3	5.3

n 300 300

▼ 独立性の検定 (カイ二乗検定)

差分	p 値	判定	クラメール連関係数	
59.1	0.0000	[**]	0.5884	1位
-14.7				
-44.4				
18.7	0.0000	[**]	0.3058	2位
14.2				
-32.9				
1.8	0.2241	[]	0.1207	
8.0				
2.7				
-12.4				
24.9	0.0006	[**]	0.2225	3位
-10.2				
-14.7				
22.7	0.0007	[**]	0.2211	
-6.2				
-16.4				
15.1	0.0623	[]	0.1360	
-12.4				
-2.7				
16.9	0.0051	[**]	0.1617	
-16.9				
-1.3	0.0531	[]	0.1117	
-5.8				
-2.2				
0.9				
-4.4				
12.9				
0.0				

独立性 (カイ二乗) の検定

クロス集計を行った結果が、母集団においても関連性があるといえるかを調べる。判定[*]は母集団に関連性があるといえる。

クラメール連関係数

クロス集計表における行要素と列要素の関連の強さを示す指標

サマリーレポートはこちらを参照ください。
こちらを参照ください。

<https://istat.co.jp/investigation/2022/11/result>

統計分析研究所 株式会社アイスタットについて

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】

- ◇所在地 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）
- ◇設立 2011年6月2日
- ◇代表者 代表取締役社長 志賀 保夫
- ◇事業内容 株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事していま

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆

統計分析研究所 株式会社アイスタット <https://istat.co.jp/>

総務部 橋本 有子 (somu@istat.jp) TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660

サービスのご案内

株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。「わかりやすい統計学」をモットーに、8つのコア・サービスをみなさまにご提供いたします。

